データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
013	00586	営業者_住所（所在地）_町字	試乗用標識管理			N	120			任意	営業者の住所（所在地）における町字（丁目を含む）	・標準化後に登録されたデータは、出力すること ・必ずしも車両の所有者とは限らない	○
013	00587	営業者_住所（所在地）_番地号表記	試乗用標識管理			N	50			任意	営業者の住所（所在地）における番地号の日本語を含む表記（住居表示を実施していない区域においては「番地」、住居表示を実施している区域においては「番」及び「号」で表記する。）	・標準化後に登録されたデータは、出力すること ・必ずしも車両の所有者とは限らない	○
013	00588	営業者_住所（所在地）_方書	試乗用標識管理			N	300			任意	営業者の住所（所在地）における方書	・標準化後に登録されたデータかつ住所（所在地）に方書が存在する場合は、出力すること ・必ずしも車両の所有者とは限らない	○
013	00376	種別コード	試乗用標識管理			X	2	015		任意	車両の種類を管理する種別コード		○
013	00377	車名コード	試乗用標識管理			X	3	010		任意	車両のメーカー名を表すコード		○
013	00378	排気区分	試乗用標識管理			X	1	013		任意	総排気量又は定格出力の単位を示すコード		○
013	00379	総排気量又は定格出力	試乗用標識管理			X	7			任意	原動機の総排気量又は定格出力	当項目では値のみを管理し、単位は01300378で管理する	○
013	00634	最高出力	試乗用標識管理			X	7			任意	原動機の最高出力		○
013	00380	車台番号	試乗用標識管理			N	42			任意	車台部分に打刻される、車両に固有の識別番号		○
013	00381	定置場	試乗用標識管理			N	300			任意	課税対象となる軽自動車の定置場		○
013	00129	試乗標識回収区分	試乗用標識管理			X	1	018		任意	試乗標識の回収状態を管理する為の区分		○
013	00130	試乗標識返納年月日	試乗用標識管理			DATE	10			任意	標識を返納した年月日		○
013	00382	削除フラグ	試乗用標識管理			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		○
013	00131	操作者ID	試乗用標識管理			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		○
013	00132	操作年月日	試乗用標識管理			DATE	10			必須	操作を行った年月日		○
013	00133	操作時刻	試乗用標識管理			TIME	8			必須	操作を行った時刻		○
013	00134	市区町村コード	軽自動車税課税情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
013	00577	合併前_市区町村コード	軽自動車税課税情報	○	○	X	6			必須	合併前の市区町村コード	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ・合併前の市区町村コードがない場合は、市区町村コードと同値を設定すること	○
013	00136	軽自管理番号	軽自動車税課税情報	○	○	X	10			必須	課税物件となる車両ごとにシステムで自動付番される課税事務のためのユニークな番号		◎
013	00138	賦課年度	軽自動車税課税情報	○	○	YEAR	4			必須	納税義務者に対し納めなければならない税額を決定及び通知した年度		◎
013	00137	課税年度	軽自動車税課税情報	○	○	YEAR	4			必須	課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度		◎
013	00139	賦課履歴番号	軽自動車税課税情報	○	○	9	8			必須	賦課変更を行なった場合に、カウントアップされる履歴番号	古いものから昇順でカウントアップ	◎
013	00383	最新フラグ	軽自動車税課税情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
013	00135	指定都市_行政区等コード	軽自動車税課税情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎